

[First Hit](#)   [Previous Doc](#)   [Next Doc](#)   [Go to Doc#](#)**End of Result Set**

Generate Collection

Print

L27: Entry 36 of 36

File: JPAB

May 24, 1991

PUB-NO: JP403123152A  
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 03123152 A  
TITLE: TELEPHONE SET WITH TELEVISION

PUBN-DATE: May 24, 1991

## INVENTOR-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

WATANABE, EIJI

## ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

METEOOLA SYST KK

KK JINKOU CHINOU KENKYUSHO

WATANABE EIJI

APPL-NO: JP01260220

APPL-DATE: October 6, 1989

INT-CL (IPC): H04M 1/02; H04N 5/64; H04N 7/14

## ABSTRACT:

PURPOSE: To obtain the telephone set with a television small and portable, and also, having a multifunction property by providing a telephone set body provided with a receiver and push-buttons, and a cover part provided with a flat panel type display.

CONSTITUTION: On a body part 2, a receiver 4 is provided, and also, on the surface of the body, push-buttons 5 are provided, and on the inside surface side of a cover part 3, a large-sized liquid crystal display 6 is fitted in, and through the display 6, television viewing and a TV telephone function between speakers of the other side, etc., can be attained. An antenna 7 serves both television image reception and a telephone speech, and when the cover part 3 is opened and a commercial television receiving mode is selected, it can be used as a liquid crystal television having a large screen. In the case a telephone call is received in the course of viewing a television, a voice drops automatically to a prescribed level, it does not occur that a speech is disturbed. In such a way, a miniature and portable telephone set with a television, which does not necessitate a wide installation space is obtained at a low cost.

COPYRIGHT: (C)1991, JPO&amp;Japio

[Previous Doc](#)[Next Doc](#)[Go to Doc#](#)

⑫ 公開特許公報(A) 平3-123152

⑬ Int. Cl.<sup>9</sup>

H 04 M 1/02  
H 04 N 5/64  
7/14

識別記号

E  
Z

庁内整理番号

7190-5K  
7605-5C  
8725-5C

⑭ 公開 平成3年(1991)5月24日

審査請求 有 請求項の数 5 (全7頁)

⑮ 発明の名称 テレビ付電話機

⑯ 特 願 平1-260220

⑰ 出 願 平1(1989)10月6日

⑱ 発 明 者 渡 邊 榮 治 神奈川県横浜市港北区高田町1549番地

⑲ 出 願 人 メテオオーラ・システム 株式会社 神奈川県横浜市港北区高田町1549番地

⑳ 出 願 人 株式会社人工知能研究所 東京都中野区本町2丁目50番8号

\r\n㉑ 出 願 人 渡 邊 榮 治 神奈川県横浜市港北区高田町1549番地

㉒ 代 理 人 弁理士 三好 秀和 外1名

明 細 書

1. 発明の名称

テレビ付電話機

2. 特許請求の範囲

(1) 少なくとも受話器とフッシュボタンを備え携帯可能に形成された電話機本体部と、この電話機本体部に対して回線可能に取り付けられ収納状態では電話機本体部の全部または一部をよたする一方、その内面側には商用テレビ画像を表示するフラットパネル型ディスプレイを備えたふた部と、から成ることを特徴とするテレビ付電話機。

(2) 前記電話機本体部にメモリカード・リーダー/ライタを設け、メモリカード内データの画像表示又は電話送信、及びメモリカード内への電話受信データの書込み又はテレビ画像データを記録するようにしたことを特徴とする請求項(1)記載のテレビ付電話機。

(3) 前記フラットパネル型ディスプレイは、タッチパネルで構成され、表示データ部分をタッチすることにより、その表示画像自体又はその表示画

像が意味する内容が電話回線を介して自動送出されることを特徴とする請求項(1)乃至(3)いずれかに記載のテレビ付電話機。

(4) 前記ふた部に着脱可能なカメラを設け、テレビ電話として通話者の画像の送信又は図画や書類等の書画情報を送信可能にしたことを特徴とする請求項(1)乃至(3)いずれかに記載のテレビ付電話機。

(5) 前記電話機本体部に収納可能なアンテナを設け、テレビ画像の受信又は通話又はISDN対応のNo.7共通線信号の送受信をコードレスにしたことを特徴とする請求項(1)乃至(4)いずれかに記載のテレビ付電話機。

3. 発明の詳細な説明

〔発明の目的〕

(産業上の利用分野)

本発明は、多機能性を有する携帯型テレビ付電話機に関する。

(従来の技術)

近年、電話機の多機能化が進み、留守番電話や、

液晶ディスプレイが付いて相手先電話番号等の表示ができるもの、メモリカード・リーダーの付いたもの等が実用化されている。

他方、電話機とテレビジョン受像機（以下、単にテレビと呼ぶ）とは別体であるのが一般的である。

従って、テレビを見ているときに電話がかかった場合には、電話設置場所まで行き、受話器をとらねばならない。電話中はテレビ観覧は中断される。仮に、テレビの上に電話機を置いたり、電話機の横に液晶型のポータブルテレビを置いた場合には、机の上等狭い場所に設置するにはスペース上、難がある。

また、テレビを見ながら電話をしたり、逆に電話中にテレビを見る必要が生ずる場合も考えられる。

（発明が解決しようとする課題）

上述したように、テレビと電話機とは至近距離に置かれるのが望ましい場合も多い。

ところが、通常テレビと電話機とは別体である

ので、隣り合わせて設置しても広いスペースを要するばかりでなく、ある程度固定的に設置されているので、両者を同時に携帯して自由に移動することは極めて困難である。

また、オフィスの机の上に電話機と並べてテレビを置くのは、違和感を与えやすい。

このため、従前のテレビと電話機とを一体に組み込むことは可能であるものの、大型で固定的なものであり、小型で携帯可能、しかも多機能性を有するテレビ付電話機の出現が望まれていた。

本発明は上記従来の問題点に鑑みて成されたものであり、その目的は、小型で携帯可能、しかも多機能性を有するテレビ付電話機を提供することにある。

〔発明の構成〕

（課題を解決するための手段）

上記目的を達成するために本発明は、少なくとも受話器とプッシュボタンを備え携帯可能に形成された電話機本体部と、この電話機本体部に対して回動可能に取り付けられ収納状態では電話機

— 3 —

本体部の全部または一部をふたする一方、その内面側には商用テレビ画像を表示するフラットパネル型ディスプレイを備えたふた部と、から成ることを特徴とする。

また、前記電話機本体部にメモリカード・リーダー/ライタを設け、メモリカード内データの画像表示又は電話送信、及びメモリカード内への電話受信データの書き込み又はテレビ画像データを記録するようにしたことを特徴とする。

さらに、前記フラットパネル型ディスプレイは、タッチパネルで構成され、表示データ部分をタッチすることにより、その表示画像自体又はその表示画像が意味する内容が電話回線を介して自動送出されることを特徴とする。

さらに、前記ふた部に着脱可能なカメラを設け、テレビ電話として通話者の画像の送信又は画面や書類等の書面情報を送信可能にしたことを特徴とする。

さらに、前記電話機本体部に収納可能なアンテナを設け、テレビ画像の受信又は通話又はISD

— 4 —

N対応のNo.7共通線信号の送受信をコードレスにしたことを特徴とする。

（作用）

このような構成によれば、テレビを見たいときには、ふた部を開けて所望の角度に位置させればフラットパネル型ディスプレイを通じて商用テレビ画像を見ることができる。

一方、テレビ観覧中に電話があっても、その場で、ただちに電話応対ができる。

また、ふたをたためば、通常のラップトップ型コンピュータと同様、机の角に置いておけるので、広いスペースを取ることがない。

さらに、メモリカード内に住所録や画像データ等を記憶させておけば、メモリカード・リーダー/ライタを介してディスプレイ上に表示させることができ、それらのデータを相手側に送信することもできる。

この場合、ディスプレイをタッチパネル式にしておけば、例えば、表示中の住所録の氏名、住所、電話番号のいずれかをタッチすれば、電話番号が

— 5 —

— 6 —

自動送付でき、プッシュボタンを押す手間が省略できる。

さらに、メモリカード内に表示画像や、電話内容等の種々のデータを蓄込んで保存しておくこともできる。

さらに、メモリカードを前記リーダ／ライタに差し込んだ状態で留守にしても、留守中の電話内容をメモリカード内に保存し、後に画像表示又は音声合成して再発できる。また、ファクシミリ受信データをメモリカードに蓄込み、後にそのデータを画像表示させることもできる。

さらに、着脱可能なカメラにより、会話者自身の画像を送信すれば、テレビ会議が可能となり、表示画面には、相手側通話者から送信される動画あるいは静止画像を表示でき、この表示画像を見ながら通話することができる。

また、カメラを取り外して、図面や書類等を撮影して相手側へ送信したり、メモリカードに記憶させたりすることもできる。

(実施例)

— 7 —

でTV電話機能等が達成できる。

このテレビ付電話機1は、図示しないコードをローゼットに接続することにより、通常の電話機として、また、通常の商用テレビ画像の受信機又はテレビ会議用の電話機として使用することができる。また、コードをローゼットからはずせば移動可能であり、しかも、コンパクトないわゆるラップトップ型に形成されているので、簡単にどこにでも携帯することができる。

また、第2図に示すように、このテレビ付電話機1の本体部2には、収納可能なアンテナ7が設けられている。

このアンテナ7は、第2図中破線で示すように不使用时では本体部側面に収納され、使用時には本体側から起して伸長させることができる。

また、このアンテナ7はテレビ映像受信および電話通話の双方を兼ねており、戸外への持ち出しも自由にでき、自動車電話として使用することもできる。

また、将来におけるISDNに対応してNo.7共

— 9 —

以下、本発明の一実施例を図面に基づいて説明する。

第1図は本発明が適用されたテレビ付電話機の一実施例の外観構成を示している。

同図に示すように、この電話機1は、本体部2と、この本体部1の後端側に回動自在に取付けられたふた部3とを備えている。

本体部1には、受話器4が備えられ、また本体表面には、プッシュボタン5が配設されている。

このプッシュボタン5は電話用のダイヤルボタンとテレビ画像選択用のチャンネルボタンを兼ねている。

また、このプッシュボタン5は、モード切換えや音量調節等の機能スイッチも兼ねている。なお、モードには、商用テレビ受信モード、テレビ会議モード、メモリカード蓄込み・読出しモード、ファクシミリ受信モード等の種々のモードがある。

一方、前記ふた部3の内面側には、大型の液晶ディスプレイ6がはめ込まれており、このディスプレイ6を介してテレビ観覧及び相手側通話者間

— 8 —

通話信号の送・受信もこのアンテナ7を介して行うこともできる。

以上の構成のテレビ付電話機において、ふた部3を開け、液晶ディスプレイ6面を見易い角度まで回動させて、商用テレビ受信モードを選択すれば、大画面を有する液晶テレビとして使用することができる。チャンネル切替えをする場合には、所望のプッシュボタン5を押すことにより可能である。

テレビ観覧中に電話がかかった場合には、自動的に所定レベルまで音声は低下し、通話の妨げになることはない。

通話者はテレビを見つつ会話を楽しむことができ、また、相手側とテレビの内容について語り合うこともできる。

会話が終了して受話器を置くと、音声は元のレベルまで戻る。

そして、テレビ観覧が終り、ふた部3を閉じれば通常のラップトップ型コンピュータと同様の大きさであり、机の隅等に置くことができるので、

— 10 —

広いスペースを確保する必要はない。

第3図は本発明の他の実施例を示す構成図である。

本実施例は、本体部2にメモリカード・リーダ／ライタ8を備え、メモリカード9をこのカード・リーダ／ライタ8のカード挿入口10から挿入し、データの受け渡しをすることにより種々の機能を達成できるようにしたものである。

例えば、通話中に相手側から送信されてくる画面等をディスプレイ表示させ、表示された1画面分(1フレーム)を1単位として、メモリカード9内に記憶させておき、後にそのメモリカード9をカード挿入口10に差し込んでその記憶データを読み出せば、前記画面等をディスプレイ表示させることもできる。

逆に、メモリカード9内に予め種々のデータを記憶させておき、本体部2から相手側に電話回線を通して、それらのデータを送出することもできる。

さらに、メモリカード9に住所録等を記憶させ

ておき、その住所録をディスプレイ表示させ、表示された氏名若しくは電話番号をカーソル指示することにより、プッシュボタン5を押してダイヤルすることなく、自動的にその電話番号が送信され相手先へ通知することもある。この場合、ディスプレイをタッチパネル式に構成すれば、画面上を指でタッチするだけでよく、より効率的に通話が可能となる。

さらに、留守中には、メモリカード9を差し込んでおき、会話内容を記録しておけば、後でその記録内容をディスプレイ表示又は音声合成して再現することもできる。

第4図は本発明のさらに他の実施例を示す構成図である。

ふた部1の収納面上部にはカメラ11が取り付けられており、テレビ電話(テレビ会議)を実行する際に通話者の姿が撮像できるようになっている。

このカメラ11はふた部3を閉じた状態において、本体部2の凹部12に収納され、収納状態の

— 11 —

ふた部3は、第2図に示すように受話器4と面一となり、突出部がないように形成されている。

このカメラ11はカメラ角度をある程度調節できるように取り付けられている。また、その焦点距離の調節も可能になされている。

従って、会議者の座る位置にあわせてカメラ角度と焦点距離をディスプレイ表示された自分の画面を見ながら調節すれば、相手側に最良の画面を送ることができる。

さらに、このカメラ11をふた部3から取り外せるように構成すれば、文書や、画面等の書面情報を撮像して送ることも可能である。

第5図は受信器4と本体部2とを接続するコードをなくして、コードレスホンにしたものである。

これにより、電話中の通話者の移動が可能となり、さらに使い勝手が良くなり、又、収納状態においても美観を損なうことがない。

#### 【発明の効果】

以上説明したように本発明によれば、広い設置スペースを必要としない小型で携帯可能なテレビ

— 12 —

付電話機を安価に提供することができる。

しかも、メモリカード等を活用することにより、種々の機能を達成でき、オフィス等の各人の机に設置しておけば、違和感を与えることなくしかも一台で極めて有用なテレビ付電話機となる。

#### 4. 図面の簡単な説明

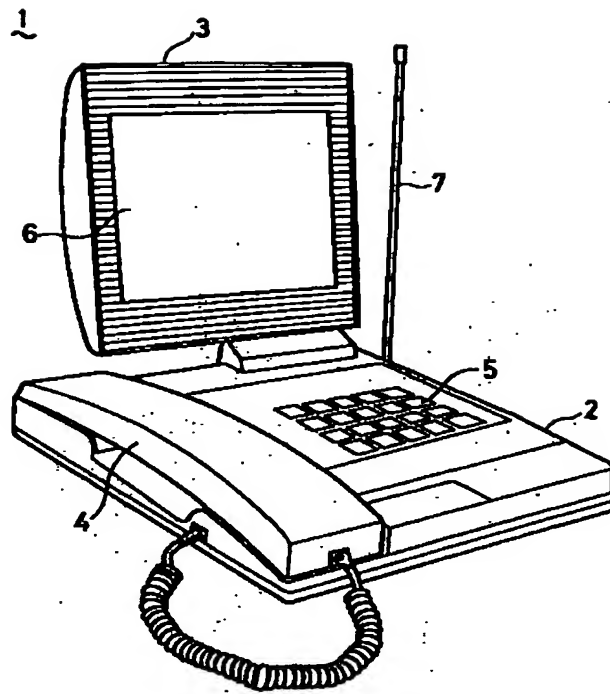
第1図及び第2図は本発明の一実施例の構成図、第3図は本発明の他の実施例の構成図、第4図及び第5図は本発明のさらに他の実施例の構成図である。

- |                  |        |
|------------------|--------|
| 1…テレビ付電話機        | 2…本体部  |
| 3…ふた部            | 4…受話器  |
| 5…プッシュボタン        |        |
| 6…フラットパネル型ディスプレイ |        |
| 7…アンテナ           |        |
| 8…メモリカード・リーダ／ライタ |        |
| 9…メモリカード         |        |
| 10…カード挿入口        | 11…カメラ |

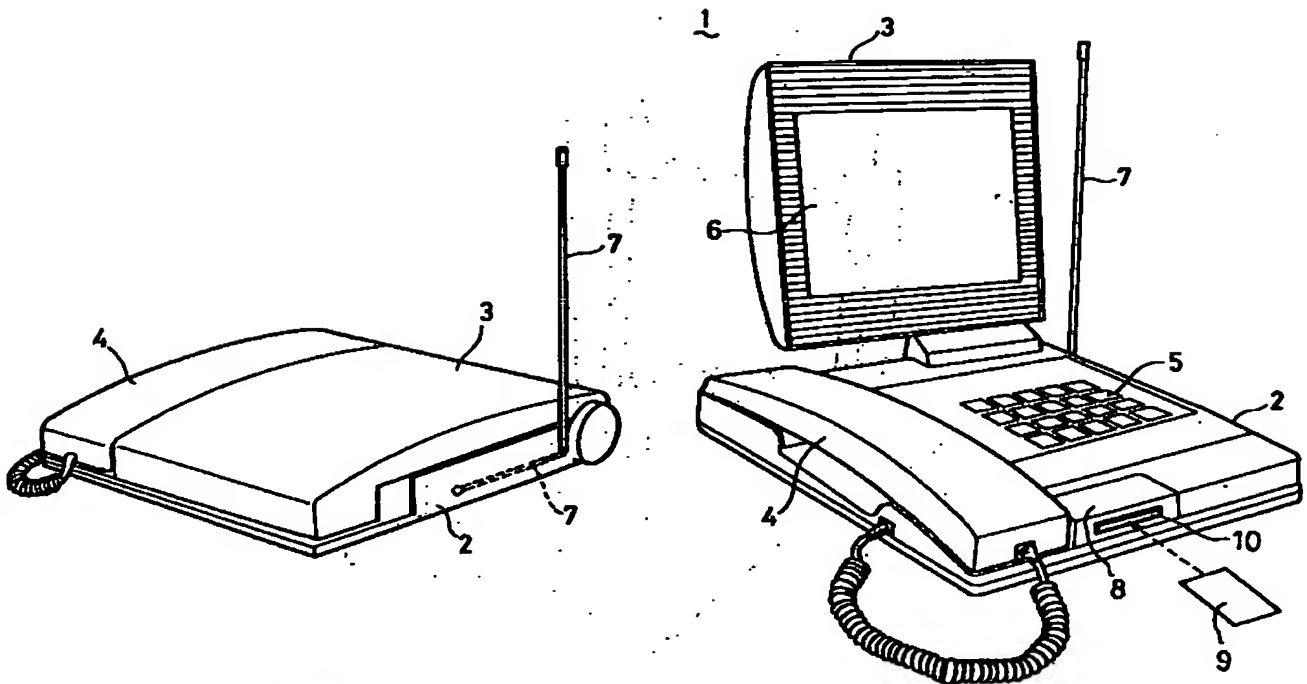
代理人 弁理士 三 好 秀 和

— 13 —

— 14 —

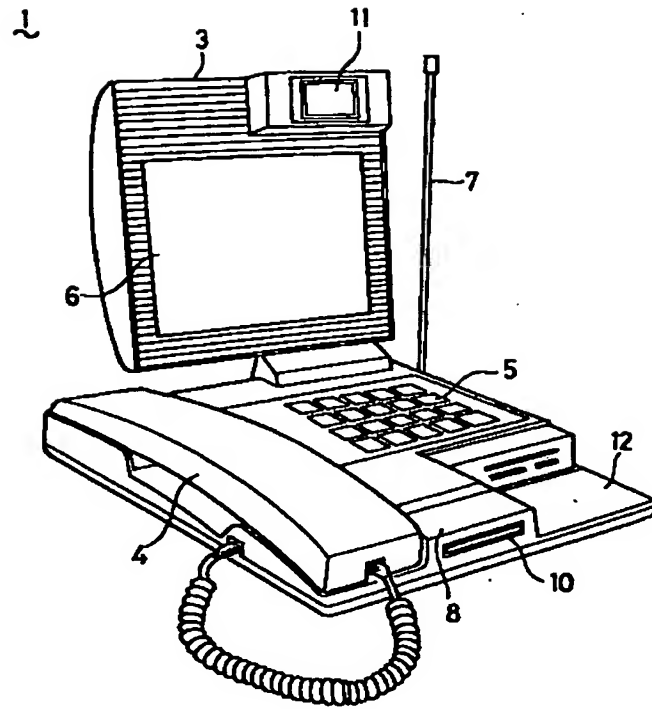


第 1 図

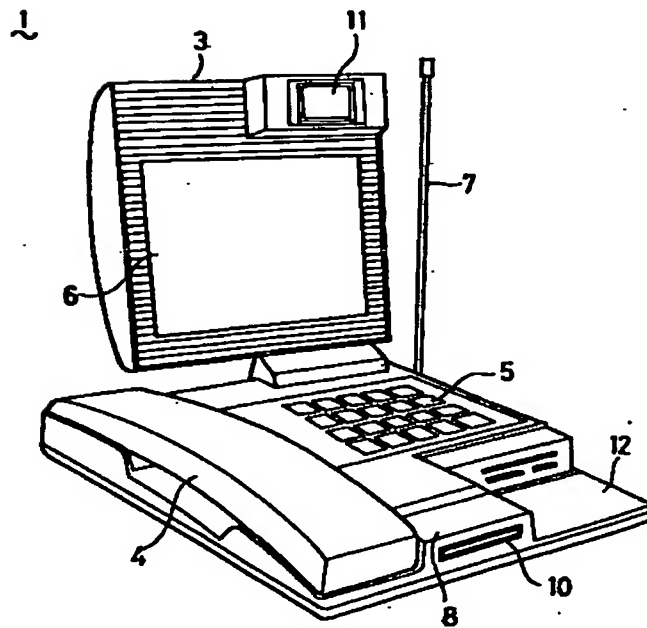


第 2 図

第 3 図



第 4 図



第 5 図

## 手 続 補 正 書 (自 発)

平成 2年 4月16 日

特 許 庁 長 官 殿

## 1. 事件の表示

特願平1-260220号

## 2. 発明の名称

テレビ付電話機

## 3. 補正をする者

事件との関係 特許出願人

住所(居所) 神奈川県横浜市長北区高田町1549番地

氏名(名称) メテオラ・システム株式会社

代表者 渡 邊 榮 治

## 4. 代 理 人

住 所 〒105 東京都港区虎ノ門1丁目2番3号

虎ノ門第1ビル5階

電話 東京(584) 8075 (代)

氏 名 弁護士(8880) 三 好 秀 和

方式  
審査

- 1 -



## 特 許 請 求 の 範 囲

(1) 少なくとも受話器とプッシュボタンを備え携帯可能に形成された電話機本体部と、この電話機本体部に対して回動可能に取り付けられ収納状態では電話機本体部の全部または一部をふたする一方、その内面側には商用テレビ画像を表示するフラットパネル型ディスプレイを備えたふた部と、から成ることを特徴とするテレビ付電話機。

(2) 前記電話機本体部にメモリカード・リーダー/ライタを設け、メモリカード内データの画像表示又は電話送信、及びメモリカード内への電話受信データの書込み又はテレビ画像データを記録するようにしたことを特徴とする請求項(1)記載のテレビ付電話機。

(3) 前記フラットパネル型ディスプレイは、タッチパネルで構成され、表示データ部分をタッチすることにより、その表示画像自体又はその表示画像が意味する内容が電話回線を介して自動送出されることを特徴とする請求項(1)乃至(2)いずれかに記載のテレビ付電話機。

- 1 -

## 5. 補正の対象

- (1) 明細書の特許請求の範囲の欄
- (2) 明細書の発明の詳細な説明の欄

## 6. 補正の内容

(1) 明細書の特許請求の範囲を別紙の通り補正する。

(2) 明細書第6頁第1行目、及び第9頁第20行目から第10頁第1行目にそれぞれ、「No. 7 共通線信号」とあるのを、「Dチャンネル信号」と補正する。

- 2 -

(4) 前記ふた部に着脱可能なカメラを設け、テレビ電話として通話者の画像の送信又は画面や書類等の書面情報を送信可能にしたことを特徴とする請求項(1)乃至(3)いずれかに記載のテレビ付電話機。

(5) 前記電話機本体部に収納可能なアンテナを設け、テレビ画像の受信又は通話又はISDN対応のDチャンネル信号の送受信をコードレスにしたことを特徴とする請求項(1)乃至(4)いずれかに記載のテレビ付電話機。

- 2 -